

表2 アンケート回答があった会社 (抗菌製品) 128社

会社名	会社住所	アドレス
アース製薬(株)	東京都千代田区神田美土代町9-1 MD神田ビル	http://www.earth-chem.co.jp/
アイク(株)	東京都中央区新川1-23-5	
アイセン工業(株)	和歌山県海南市小野田258番地	http://www.wakkun.or.jp/aisennindex4.htm
アイリン(株)	名古屋名古屋市北区水草町1-34	http://www.airin.co.jp/home.html
(株)赤ちゃん本舗	大阪市中央区南本町3-3-21	http://www.akachan.co.jp/
旭化成(株)	大阪市北区堂島浜一丁目2番6号(新ダイビル)	http://www.asahi-kasei.co.jp/asahip/
(株)アサヒコーポレーション	久留米福岡県久留米市洗町一番地	http://www.asahi-shoes.co.jp/
(株)アズ	大阪府箕面市船場東3-3-7	http://www.ascorp.co.jp/
アツギ(株)	神奈川県海老名市大谷3905	http://www.atsugi.co.jp/index.htm
(株)アラミック	大阪府箕面市船場東1-12-5	http://www.aromic.co.jp/
(株)安眠	群馬県太田市内ヶ島町1174-1	http://www.anmin.co.jp/
イオン(株)	千葉県美浜区中瀬1-5-1	http://www.aeon.info/
イズミヤ(株)	大阪市西成区花園南1丁目4番4号	http://www.izumiya.co.jp/
エステー化学(株)	東京都新宿区下落合1-4-10	http://www.st-c.co.jp/
オオタ衛材(株)	岐阜県美濃市上野上出見世118	http://www.sanken.pref.gifu.jp/ohtandex.html
オクシー(株)	東大阪市吉田本町1-7-3	
(株)INAX	愛知県常滑市鯉江本町5-1	http://www.inax.co.jp/
(株)ウェルコ	大阪府大阪市北区中津1丁目17番26号 中津グランドビル8F	http://www.welco.co.jp/top.html
内野(株)	東京都中央区日本橋堀留町1丁目7番15号	http://www.uchino.co.jp/comm/qa/main_f.htm
(有)ウメザワ	三重県名張市大屋戸334番地	http://www.nabari.or.jp/comp/umezawa/
(株)エー・ジー	大阪市西淀川区竹島丁目11番88号	
(株)エフティ資生堂	東京都港区東新橋1丁目6番2号	http://www.ft-shiseido.co.jp/
貝印(株)	東京都千代田区岩本町3-9-5	http://www.kai-group.com/index.shtml
片倉工業(株)	東京都中央区京橋三丁目1番2号	http://www.katakura.co.jp/
川嶋工業(株)	岐阜県関市池尻1924	
カネボウ合繊(株)	大阪市北区梅田1-2-2 大阪駅前第二ビル15階	http://www.kanobotx.com/gohsennindex.htm
カネボウ繊維(株)	大阪市北区梅田1-2-2 大阪駅前第二ビル16階	http://www.kanobotx.com/spinningindex.htm
キクロン(株)	和歌山県森小穂128番地	http://www.kikulon.com/
木原産業(株)	大阪市西成区花園北2丁目3番18号	
(株)京都西川	京都市下京区河原町通松原上る幸竹町385番地	http://www.kyoto-nishikawa.co.jp/tophome.htm
杏林製薬(株)	東京都千代田区神田駿河台2丁目5番地	http://www.kyorin-pharm.co.jp/
クリード(株)	千葉県千葉市花見川区犢橋町1664-15	http://www.clead.co.jp/
呉羽化学工業(株)	東京都中央区日本橋堀留町1-9-11	http://www.kureha.co.jp/
グンゼ(株)	京都府綾部市青野町膳所一番地	http://www.gunze.co.jp/
(株)建築の友	三重県名張市蔵持町原出521-1	
(株)興和ヘルスケア	東京都中央区日本橋本町3-5-11	
コクヨ(株)	大阪市東成区大今里南6丁目1番1号	http://www.kokuyo.co.jp/index.html
コニシ(株)	大阪市中央区道修町1-7-1(北浜TNKビル)	http://www.bond.co.jp/
小林製薬(株)	大阪大阪市中央区道修町4-3-6	http://www.kobayashi.co.jp/
小松精練(株)	石川県能美郡根上町浜町ヌ167	http://www.komatsuseiren.co.jp/
(株)コロンブス	東京都台東区寿4-16-7	http://www.columbus.co.jp/
コンビ(株)	東京都台東区元浅草2-6-7	http://www.combi.co.jp/top_f.html
(株)サクラクレパス	大阪市中央区森ノ宮中央1-6-20	http://www.craypas.com
サラヤ(株)	大阪市東住吉区湯里2-2-8	http://www.saraya.com/
(株)サンエー化研	東京都千代田区神田淡路町2丁目23番地1 お茶の水センタービル	http://www.sun-a-kaken.co.jp/
三進興産(株)ソルボ事業部	東京都千代田区一番町22番地1号 一番町セントラルビル	http://www.sorbo-japan.com/
サンスター文具(株)	東京都台東区竜泉3-35-13	http://www.sun-star-st.jp/index.html
三洋電機(株)	大阪府守口市京阪本通2丁目5番5号	http://www.sanyo.co.jp/
篠田繊維(株)	長野県松本市白坂2-1-12	http://www.shinoda-co.com
渋谷油脂(株)	神戸市中央区筒井町2丁目1-33	
シャープ(株)	大阪市阿倍野区長池町22番22号	http://www.sharp.co.jp/
ショーワ(株)	兵庫県姫路市砥堀565	
シルバーオックス(株)	大阪市中央区南船場1-12-23	http://www.silox.co.jp/index2.html
(株)伸晃/ベルカ営業部	大阪府東大阪市角田2-4-21	http://www.shinko-inc.co.jp/index.html
(株)信州セラミックス	長野県木曾郡大桑村殿35番地46	http://www.shincera.co.jp/
助野靴下(株)	富山県高岡市上伏間江1番地	http://www2.odn.ne.jp/sukeno/
スズラン(株)	名古屋市北区安井四丁目1番29号	http://www.suzuran-corp.co.jp/
(株)スミス	東京都千代田区岩本町2-8-5	http://www.sumisu.co.jp/
世界長(株)	大阪市北区中津1-6-24	http://www.secaicho.co.jp/
セキセイ(株)	大阪大阪市阿倍野区松崎町2丁目6番43号	http://www.sedia.co.jp/index.shtml
積水化学工業(株)	大阪大阪市北区西天満2-4-4(堂島関電ビル)	http://www.sekisui.co.jp/
積水ライフテック(株)	奈良市三条大路4-1-1	http://front.sekisui.co.jp/pifetec/
(株)セルコン	兵庫県神戸市中央区加納町2-2-7	http://www.selkon.co.jp/index2.html
ゼンミ(株)	和歌山県海南市鳥居649-2	http://www.zenmi.com/index.htm

会社名	会社住所	アドレス
象印マホービン(株)	大阪市北区天満1丁目20番5号	http://www.zojirushi.co.jp/
大王製紙(株)	東京都中央区八重洲2-7-2 八重洲三井ビル	http://www.daio-paper.co.jp/index.html
タイガー魔法瓶(株)	大阪府門真市速見町3番1号	http://www.tiger.co.jp/index.htm
(株)タイキ	大阪市都島区都島北通1丁目2番16号	http://www.tikg.co.jp/index.html
大黒工業(株)	愛媛県伊予三島市中曾根町1593番地	
大黒工業(株)	和歌山県海南市岡田162-2	
大三(株)	高知県高知市縄手町48番地	http://www.cotton.co.jp/
第一石鹼西日本(株)	北九州市小倉北区日朝5-5-9	
ダイニチ工業(株)	新潟県白根市大字北田中780-6	http://www.dainichi-net.co.jp/
大日本除虫菊(株)	大阪府大阪市西区土佐堀1-4-1	http://www.kincho.com/
(株)タニタ	東京都板橋区前野町1-14-2	http://www.tanita.co.jp/
帝人(株)	大阪府大阪市中央区南本町1-6-7	http://www.teijin.co.jp/papaneselash.html
ティーポールドイバーシー(株)	東京都港区芝4丁目2番3号 いずみ芝ビル(東京オフィス)	http://www.teepol.co.jp/
寺久産業(株)	和歌山県海南市沖野々348	
東京靴下(株)	東京都中央区日本橋1-6-9	
ドギーマンハヤシ(株)	大阪府大阪市東成区深江南1-16-14	http://www.doggyman.com/
(株)東芝	東京都港区芝浦1-1-1 (東芝ビルディング)	http://www.toshiba.co.jp/index_j3.htm
(株)トーヨー	東京都足立区柳原1-35-4	http://www.kidstoyo.co.jp/
(株)トルネ	和歌山市中之島286	
(株)ニトムズ	東京都中央区銀座7-16-7 花蝶ビル	http://www.nitoms.com/
日本精化(株)	大阪市中央区備後町2丁目4番9号 (日本精化ビル)	http://www.nipponseika.co.jp/
日本パフ(株)	大阪府寝屋川市東神田町1番8号	http://www.nihonpuff.co.jp/
日本ミラコン産業(株)	東京都国分寺市西元町2-16-18	
日本リーバ(株)	東京都目黒区上目黒2-1-1 中目黒GTタワー	http://www.nipponlever.com/
日本流通産業(株)	大阪市中央区本町三丁目1番15号	http://www.nichiryu.co.jp/papanese/
(株)ネピア	東京都中央区銀座5-12-8 王子製紙1号館	http://www.nepia.co.jp/
(株)パイロットコーポレーション	東京都中央区京橋二丁目6番21号	http://www.pilot.co.jp/
(株)橋本達之助工芸	和歌山県海南市多田417番地	http://www.tatsu-craft.jp/index.html
服部製紙(株)メディカル事業部	愛媛県川之江市金生町山田井171-1	http://www.hattoripaper.co.jp/
林(株)	大阪市中央区博労町1-5-5	
日立ホーム・アンド・ライフ・ソリューション(株)	東京都港区西新橋二丁目15番12号	http://www.hitachi-hl.com/
ピットウキョウ(株)	東京都千代田区内神田3-3-7	http://www.piptokyo.co.jp/
(株)ヒューマンシステム	東京都目黒区中目黒3丁目5番地8号 山源ビル6階	http://s.chs.co.jp/snindex.htm
富士カトラリー(株)	新潟県西蒲原郡吉田町東栄町11番12	
藤沢薬品工業(株)	大阪府大阪市中央区道修町3-4-7	http://www.fujisawa.co.jp/
富双合成(株)	東京都足立区堀之内1丁目13番10号	http://www.fusogosei.co.jp/
(株)ブルーキ	大阪市阿倍野区昭和町5丁目1番30号	http://www.yogore.com/
ボンスター販売(株)	東京都港区白金台3-19-1	
マイカル(株)	大阪市中央区久太郎町3-1-30 みずほ銀行船場ビル	http://www.mycal.co.jp/
松下電器産業(株)	大阪府門真市大字門真1006番地	http://atinal.jp/
松下電工(株)	大阪府門真市大字門真1048番地	http://www.mew.co.jp/
(株)マンダム	大阪市中央区十二軒町5-12	http://www.mandom.co.jp/ntro/srclagship.html
三菱電機(株)	東京都千代田区丸の内二丁目2番3号 <三菱電機ビル>	http://www.mitsubishielectric.co.jp/index.html
三菱電機ホーム機器(株)	埼玉県大里郡花園町小前田1728-1	http://www.mitsubishielectric.co.jp/porkshk/
三菱レイヨン(株)	東京都港区港南一丁目6番41号 (品川クリスタルスクエア)	http://www.mrc.co.jp/
明道(株)	新潟県燕市物流センター3丁目1番	http://www.myodo.co.jp/top.asp
明和グラビア(株)	大阪府東大阪市柏田東町12-28	http://www.mggn.co.jp/index.html
森下仁丹(株)	大阪市中央区玉造一丁目1番30号	http://www.jintan.co.jp/peb/
ヤマト化学工業(株)	東京都葛飾区東四つ木2丁目16番14号	http://www.yamatochemical.co.jp/
(株)ヤマヒサペット事業部	大阪市北区万歳町3番25号(ヤマヒサビル9F)	http://www.petio.com/
ユニ・チャーム(株)	東京都港区高輪3丁目25番23号 京急第2ビル	http://www.unicharm.co.jp/
ユニ・チャーム ペットケア(株)	東京都品川区西五反田7-20-9 FSDビル	http://www.uc-petcare.co.jp/
ライオン(株)	東京都墨田区本所1丁目3番7号	http://www.lion.co.jp/index2.htm
ライオンケミカル(株)	和歌山県有田市辻堂1-1	
ライオン商事(株)	東京都墨田区横綱1-2-26	http://www.lion.co.jp/snde4.htm
ルックス事業部	和歌山県海南市別院597	
レック(株)	東京都中央区日本橋浜町3-15-1 日本橋安田スカイゲート 6階	http://www.lecinc.co.jp/
レンゴー(株)	大阪府大阪市北区梅田2-5-25 梅田阪神第1ビルディング	http://www.rengo.co.jp/
(株)レナウン	東京都渋谷区渋谷3丁目28番13号	http://www.renown.com/
ロート製薬(株)	大阪市生野区巽西1-8-1	http://www.rohto.co.jp/
(株)ロイネ	大阪府箕面市船場東1丁目11-46	http://www.royne.co.jp/
(株)ワカバ	広島市西区商工センター2丁目14-3	
和光堂(株)	東京都千代田区神田司町2-14-3	http://www.wakodo.co.jp/
(株)ワコール	京都府京都市南区吉祥院中島町29	http://www.wacoal.co.jp/

対象に、社名を公表予定として、社名記入の回答による再調査を行った。その結果、アンケートの回答率は59.5% (50/84)、MSDS提供率は38.1% (32/84)と共に向上した (昨年度に回答があった会社も含む)。表1にアンケートに回答した会社とホームページアドレス (2004年3月現在) を示す。本稿では、返信のなかった会社及び回答を拒否した会社名は掲載しないが、「平成15年度厚生労働科学研究報告書」^{5,6)}には掲載している。

さらに、昨年度本研究の一環として抗菌製品の表示調査を行ったが、それら製品の製造元、販売元などと表示の会社232社を対象として、同様の調査を行った。これらの会社には調査した製品も知らせた。その結果128社の会社から回答が得られた (回答率55.2%)。MSDS提供率は40.1% (93/232)であった。表2にアンケートに回答した会社とホームページアドレス (2004年3月現在) を示す。これらの会社についても、返信のなかった会社名の掲載は省くが、「厚生労働科学研究報告書」^{5,6)}には掲載している。

両方のグループを合わせた回答率は56.3% (178/316)、MSDS提供率は39.6% (125/316)であった。

企業が回答するに先立ち、アンケートについての問い合わせも多くあった。今回は、アンケート回答率もMSDS提供率も向上し、各企業のMSDS作成・授受・活用の現状をより正確に把握できたと考えられる。

2) アンケート回答の集計：アンケートに回答した178社を、アンケート項目1)への回答とホームページの検索から4つに分類した。①化成品メーカー24社、②中間素材メーカー26社、③最終製品メーカー122社、④流通関連26社に分類した。1つの会社が2つ以上の分類に重複する場合もあるため、会社数は178社より多く198社と集計された。表3に回答した178社について、アンケート項目(2)①～③④)ごとの回答内

容を集計した結果を示す。さらに、表4に回答した会社の業種別のアンケート項目(2)①～③④)ごとの回答内容を集計した結果を示す。

(1) 2)項のMSDSの取り扱い(①MSDSの受け取り・活用②出荷先へのMSDSの提供③消費者、NPO、行政機関へのMSDSの提供)に関しては、化成品メーカー、中間素材メーカーは行っているとの回答が多く、最終製品メーカーや流通関連会社になると、行っていない会社の割合が多くなった。

(2) 3)項のMSDSの内容(①化学物質情報の記載②有害性情報の記載③健康被害情報の記載④リスク評価の実施とその結果の記載)に関しては、①と②は記載との回答が多かったが、安全性に最も関係する③と④は記載していないとの回答が多かった。化成品メーカーでも半数以上が記載していないとの回答であった。次の項でも述べるが、アンケートと共に送られてきたMSDSには殆どこの項目(③、④)に記載のあるMSDSはなく、回答以上にこの項目に関する記載は行われていないものと考えられる。

(3) アンケートに回答した会社のうちで53社がMSDSを提供しなかった。4)項のMSDSを提供できない理由は、MSDSを作成していない、取引先からMSDSの提供を受けていないとの回答が多かったが、企業秘密として提供できないとの回答もあった。

3) アンケート記載の意見について：アンケートには特に6)項では、各社から意見が寄せられた。それらの意見は全て入力してデータベース化した。主な意見を列記する。

(1) 最終製品メーカー側の意見：原材料メーカーや中間素材メーカーから提供を受けているMSDSは不備なものが多く、最終製品メーカーが自社MSDSを作成するには情報量が不足している。

(2) MSDSを作成するのに費用・時間がかかりすぎ

表3 アンケート回答の結果

全体:178社							
回答 2)①		回答 2)②		回答 2)③			
①受けている	87	①提供している	110	①提供している	124		
②フェイルしているだけ	39	②提供していない	59	②提供していない	49		
③活用している	110	回答無し	9	回答無し	5		
④受けていない	12						
回答 3)①		回答 3)②		回答 3)③		回答 3)④	
①記載されている	137	①記載されている	129	①記載されている	51	①記載されている	78
②記載されていない	26	②記載されていない	32	②記載されていない	111	②記載されていない	86
回答無し	15	回答無し	17	回答無し	16	回答無し	14

表4 業種別アンケート回答の結果

①化成品メーカー:24社

回答 2)①		回答 2)②		回答 2)③			
①受けている	16	①提供している	22	①提供している	19		
②ファイルしているだけ	2	②提供していない	2	②提供していない	4		
③活用している	21	回答無し	0	回答無し	1		
④受けていない	0						
回答 3)①		回答 3)②		回答 3)③		回答 3)④	
①記載されている	22	①記載されている	23	①記載されている	11	①記載されている	14
②記載されていない	2	②記載されていない	1	②記載されていない	12	②記載されていない	10
回答無し	0	回答無し	0	回答無し	1	回答無し	0

②中間素材メーカー:26社

回答 2)①		回答 2)②		回答 2)③			
①受けている	13	①提供している	24	①提供している	19		
②ファイルしているだけ	3	②提供していない	2	②提供していない	7		
③活用している	22	回答無し	0	回答無し	0		
④受けていない	0						
回答 3)①		回答 3)②		回答 3)③		回答 3)④	
①記載されている	23	①記載されている	21	①記載されている	7	①記載されている	11
②記載されていない	2	②記載されていない	3	②記載されていない	18	②記載されていない	14
回答無し	1	回答無し	2	回答無し	1	回答無し	1

③最終製品メーカー:122社

回答 2)①		回答 2)②		回答 2)③			
①受けている	62	①提供している	67	①提供している	85		
②ファイルしているだけ	29	②提供していない	50	②提供していない	34		
③活用している	74	回答無し	5	回答無し	3		
④受けていない	7						
回答 3)①		回答 3)②		回答 3)③		回答 3)④	
①記載されている	90	①記載されている	87	①記載されている	32	①記載されている	55
②記載されていない	21	②記載されていない	24	②記載されていない	79	②記載されていない	57
回答無し	11	回答無し	11	回答無し	11	回答無し	10

④流通関連:26社

回答 2)①		回答 2)②		回答 2)③			
①受けている	11	①提供している	9	①提供している	13		
②ファイルしているだけ	11	②提供していない	13	②提供していない	12		
③活用している	6	回答無し	4	回答無し	1		
④受けていない	6						
回答 3)①		回答 3)②		回答 3)③		回答 3)④	
①記載されている	16	①記載されている	15	①記載されている	7	①記載されている	9
②記載されていない	6	②記載されていない	6	②記載されていない	15	②記載されていない	13
回答無し	4	回答無し	5	回答無し	4	回答無し	4

る。

(3) MSDSは業者向けのものであり、消費者向けMSDSはない。

(4) 消費者向けのフォーマットのMSDSが必要ではないか。

(5) 自社の製品情報データシートを作成している

(6) MSDSのことを知らなかった。

(7) 法令化とマニュアル化しなければ、大手の原料メーカーはスムーズに情報を開示しないと思う。

4) MSDSの提供と安全性(有害性)情報の記載:

アンケートに回答してきた178社中でMSDSを提供してきた会社は125社あった。そのうち、自社製品のMSDSを提供してきたのは、57社であった。自社製品のMSDSを提供しない理由として、MSDSを作成していないとの理由が多かったが、企業秘密として提供で

きないとの回答もあった。また、MSDSでなく自社の製品情報データシート、試験証明書、試験結果報告書などの別形式の文書を提供してきた会社が9社あった。化成品メーカーの中で、MSDSを提供した会社は20社あったが、自社製品のMSDSを提供した会社は18社(75%)であり6社は自社製品のMSDSを提供しなかった。中間素材メーカーでMSDSを提供した会社は20社あったが、自社製品のMSDSを提供した会社は18社(69.2%)であり、8社は自社製品のMSDSを提供しなかった。化成品メーカー、中間素材メーカーは概ね自社製品のMSDSを提供してきたが、それらのMSDSの内容を検証すると、毒性情報の記載が少ないものが多く、過去の健康被害情報が記載されているものは殆どなかった。

最終製品メーカーでMSDSを提供した会社は87社

(71.3%)あったが、自社製品のMSDSを提供した会社は24社(19.7%)しかなかった。化成品メーカーまたは中間素材メーカーと重複している会社が3社あり、13社は化学製品を取り扱っている会社であった(アース製薬、小林製薬など)。最終製品メーカーでは、MSDSの提供を受けてはいるが、自社製品のMSDSを作成している会社の割合は少なかった。提供を受けているMSDSも毒性情報が少なく、過去の健康被害情報の記載がないものが殆どであった。

流通関連でMSDSを提供した会社は15社(57.7%)あったが、自社でMSDSを作成している会社はなかった。提供を受けているMSDSも不備なものが多かった。

各会社から提供されたMSDSは464種にのぼった。重複したMSDSも多かったため、重複したものは1種のMSDSとして集計した。それらのMSDSの記載内容を検証した結果、有害性情報の項では毒性情報の記載不足が目立ち、過去の健康被害情報は記載されていないものが殆どであった。つまり有害性情報を伝えるためのMSDSとしては不備なものが多かった。提供されたMSDSに記載されている物質の中には、過去に健康被害を引き起こした報告のある物質は幾つも見うけられた。それにも拘わらず、健康被害情報が記載されていたMSDSは殆どなく、過去の健康被害情報が記載されていたMSDSは1種だけしかなかった。このことから、過去の健康被害情報がMSDSに十分生かされていない現状が分かる。

MSDSの情報不足により、原材料メーカーから最終製品メーカーへ、さらに流通販売業者まで伝達しなければならない有害性情報は、十分に伝達されていないのが現状と考えられる。従って当然の事ながら、最終製品(市販製品)に表示される消費者への情報不足は否めない。

この結果は、アンケート調査を行った316社のうちでMSDS提供があった協力的と考えられる125社(39.5%)の検証結果である。残りの191社(60.5%)は検証もできていない。従って、MSDSによる安全性(有害性)情報の伝達は殆ど効果が上がっていないと考えられる。今後、MSDS等の安全性情報の伝達方法にもガイドラインを作成する必要があると思われる。

2. 各社の開設ホームページからの安全性(有害性)情報公開度調査

MSDSは書面だけでなく、Web上での提供も可能となっている。そこで、MSDSに限らず、各社のホームページ上に安全性(有害性)情報がどの程度公開されているのかを調査するため、アンケート依頼をした各社のホームページの検索を行った。まず各種検索ソフトで、Web上の開設ホームページを検索し、316社中233社がホームページを開設していることが分かった。次に、開設ホームページ内の全掲載情報から安全性情報を検索した。その結果、安全性に関する情報を掲載している会社は非常に少なく、MSDSを掲載していた会社は3社のみであった(2003年5月)。MSDSのアンケートを実施後に再度ホームページを検索するとMSDSを掲載している会社が9社に増加していた(2004年3月)。アンケート調査を通じての啓発効果も考えられる。その9社が掲載しているMSDSの数を表5に示す。1つだけ掲載の会社もあり、実際にMSDSを公開しているのは、4社程度といえる。さらに、MSDSに替わる安全性情報を掲載していた会社は皆無であった。繊維評価技術協議会(SEKマーク)が自主規制の安全性項目(急性経口毒性試験、変異原性試験、皮膚刺激性試験、皮膚感作性試験など)としているレベルの情報を掲載している会社さえ5社しかなかった。検索した会社233社から比べると非常に少ない。自社製品に使用している化学物質情報をいくらかでも掲載している会社でさえ75社しかなかった。この結果から、

表5 HP上でMSDSを公開していた会社

会社名	公開件数
花王(株)	71件
三洋化成工業(株)	1399件
東洋紡績(株)	2件
コニシ(株)	830件
旭化成(株)	2件
三菱レイヨン(株)	1件
藤沢薬品工業(株)	21件
日立ホーム・アンド・ライフ・ソリューション(株) ※(株)日立産機システム	76件
阿蘇製薬(株)	1件

※(株)日立産機システムのHPにて産業用インクジェットプリンタのインクについてのMSDS公開あり(アンケート返信でこのことが書かれていた)日立グループの会社として公開しているという事の意味だと思われる。

企業によるホームページでの安全性情報の公開は殆どなされていないことが明らかになった。

現在のMSDSの位置付けは、労働者の安全を守るためなど事業者間の取引において義務づけられている。しかし、一般消費者が日常生活で使用している最終製品に関しても安全性（有害性）情報を公開していくべきである。安全性情報の公開は一般消費者が健康被害を避けるためにも必要な事だと考える。近年のインターネットの普及はめざましい。インターネットでの安全性情報公開が進む事によって、消費者は簡単に情報を入手できるようになり、製品購入時の選択肢が広がる。例えば、製品に表示できない詳細な情報は、開設したホームページ上の掲載位置を製品に記載し、消費者が知りたい情報を入手できるように公開すれば良い。企業側にとっても情報の共有・交換がやり易くなり、費用の面でもメリットが出てくると考える。また、企業の情報公開度によって、企業の安全性への取り組み姿勢も一般に分かりやすくなり、法的な規制とは別に、消費者による自主的な監視も可能となる。従って今後は、インターネットでの安全性情報公開を進めるような方向付けが、より効果的な安全対策だと考える。

ま と め

消費者が家庭用品中の化学物質による健康障害を避けるには、製品中の化学物質情報が正確に表示されていなければならない。そのためには、企業は製品に使用している化学物質の情報を正確に把握し、それを伝達する事が必要である。そのことは製品に係わる関連会社全てに当てはまる。製品表示が正確にされるためには、企業はその元となるMSDS（化学物質安全性データシート）を整備し、その内容を充実しなければならない。そこで、主に抗菌製品の製造・販売に係わっている316社を対象として、MSDS作成・授受・活用の現状に関するアンケートと、各社の保有しているMSDSの提供を依頼した。社名は公表予定として、社名記入で回答を依頼した。アンケートの回答率は56.3%（178/316）、MSDS提供率は39.6%（125/316）であった。

アンケートでは、①MSDSの受け取り・活用②出荷先へのMSDSの提供③消費者、NPO、行政機関へのMSDSの提供に関する質問を行った。①②③共に行っ

ているとの回答が多かった。MSDSの内容については、①化学物質情報の記載②有害性情報の記載③健康被害情報の記載④リスク評価の実施とその結果の記載についての質問を行った。①と②は記載との回答が多かったが、安全性に最も関係する③と④は記載していないとの回答が多かった。

各会社から提供された464種のMSDSの記載内容を検証した結果、有害性情報の項では毒性情報の記載不足が目立ち、過去の健康被害情報は殆ど記載されていなかった。現状作成されているMSDSでは、有害性情報が十分に伝達されていない。従って市販製品に表示される消費者への情報不足は否めない事が分かった。さらに、アンケート調査を依頼した会社のホームページ検索を行い、各企業が製品の安全性情報をどの程度公開しているかを調査した結果、MSDSを公開している企業は9社と非常に少なく、安全性情報の公開は殆どなされていないことが明らかになった。今後、企業はインターネットなどで安全性情報公開を進めていく必要があると考えられる。

本研究は、平成15年度厚生労働科学研究費補助金（化学物質リスク研究事業）「家庭用品における製品表示と理解度との関連及び誤使用・被害事故との関連の検証に関する研究」によって行った。

文 献

- 1) 厚生労働省ホームページ：厚生省生活衛生局企画課生活化学安全対策室「平成12年度第2回生活環境審議会生活環境部会報告」http://www1.mhlw.go.jp/shingi/s0012/txt/s1212-2_13.txt
- 2) 厚生労働省ホームページ：厚生労働省医薬局化学物質安全対策室「化学物質安全対策に関するNPO団体等との意見交換会報告書について」<http://www.mhlw.go.jp/houdou/2002/03/h0313-2.html>
- 3) 平成14年度厚生労働科学研究報告書（食品・化学物質安全総合研究事業）「家庭用品における製品表示と理解度との関連及び誤使用・被害事故との関連の検証に関する研究」（主任研究者：吉岡敏治）
- 4) 中島晴信：抗菌製品による健康障害の原因究明と未然防止のための製品表示法の評価に関する研

究、平成14年度厚生労働科学研究分担研究報告書
(食品・化学物質安全総合研究事業)

- 5) 平成15年度厚生労働科学研究研究報告書(化学物質リスク研究事業)「家庭用品における製品表示と理解度との関連及び誤使用・被害事故との関連の検証に関する研究」(主任研究者:吉岡敏

治)

- 6) 中島晴信:抗菌製品による健康障害の原因究明と未然防止のための製品表示法の評価に関する研究、平成15年度厚生労働科学研究分担研究報告書(化学物質リスク研究事業)

資料

MSDSの提供とMSDSに関するアンケート協力をお願い

関係者各位

平成12年12月19日に、厚生労働省から「国民の健康確保のための今後の化学物質安全対策行政の課題について」報告が公表されました（平成12年度第2回生活環境審議会生活環境部会議事録 <http://www1.mhlw.go.jp/shingi/s0012/txt/s1212-213.txt>）。この報告では、15のテーマ（課題）が挙げられています。例えば(1) 情報開示とリスクコミュニケーション、(2) 化学物質暴露に係る弱者（小児、妊婦、高齢者等）リスク評価と予防原則導入の検討、(3) 一般消費者等による化学物質安全対策評価制度の導入、(4) 一般消費者を対象とした「ラベル内容認識試験」ガイドラインの実施、(5) 家庭用品放散量健康基準の設定、(6) 未規制製品の自主基準強化指導と自主安全性確認制度の支援などの課題が挙げられています。これらの課題を実施するための検討を行う会として、法律家、市民団体、試験機関などを代表する人たちを中心にして、平成13年2月「化学物質安全対策に関するNPO団体等との意見交換会」が発足しました。平成14年3月、厚生労働省化学物質安全対策室は、その会での検討成果を「化学物質安全対策に関するNPO団体等との意見交換会報告書」として報告しました（化学物質安全対策に関するNPO団体等との意見交換会報告書について<http://www.mhlw.go.jp/houdou/2002/03/h0313-2.html>）。検討会報告には家庭用品に使用されている化学物質の「表示が分かりにくい」、「化学物質の表示がない」等の問題点が指摘されています。メーカー・事業者に対しても、一般消費者が正しく理解できる化学物質情報の製品表示が求められています。

そこで平成14年度から3年計画で厚生労働科学研究「家庭用品における製品表示と理解度との関連及び誤使用・被害事故との関連の検証に関する研究」（主任研究者：吉岡敏治日本中毒情報センター理事）が始まりました。この研究の目的は、家庭用品に含まれる化学物質に起因する健康被害について、発生状況、原因製品－原因化学物質の関連性等を明らかにするとともに、製品表示内容を評価するシステムと、製品表示作成手順を含むシステムを開発することです。製品表示作成者にとっては有用な製品表示の作成が容易になり、消費者には製品表示が判断材料として利用価値の高いものとなります。

我々は、アレルギー性接触皮膚炎などの慢性的な健康障害を中心に製品表示の評価に関する分担研究を行うことになりました。対象とする家庭用品としては、家庭用ゴム・プラスチック製品、繊維製品、抗菌製品等を考えています。

また抗菌製品に関しては、平成15年度から3年計画の「抗菌加工製品における安全性評価及び製品情報の伝達に関する調査研究」（主任研究者：鹿庭正昭国立医薬品食品衛生研究所療品部第2室長）も始まりました。

これら研究の一環として、昨年度は、市販抗菌製品について表示の店頭調査を実施し、869製品に表示してある情報（商品名、製品分類、製造者、販売者、主組成、組成表示、ブランド名、SEK番号、薬剤分類、使用薬剤等の項目）から製品表示の実態を調査しました^{1,2)}。また、調査した抗菌製品を取り扱っている関係会社のホームページを検索し、各社の安全性情報の開示度も調査しています。

一方、事業者が自分の取り扱っている化学物質やそれを含む製品の成分や性質、取り扱い方を知っておく必要があるために化学物質等安全データシート（MSDS）制度が発足しています。MSDSの内容を充実することが、労働者の安全につながり、会社の信頼にも役立つものと考えます。さらに、MSDSの内容が消費者のわかりやすい形で製品表示に反映されれば、消費者の安全にもつながります。MSDSの記載内容を製品表示内容として生かせる表示作成指針が必要です。そこで、昨年度は、主に繊維製品を製造している関西地区のメーカーを対象に、製品表示の元となるMSDSの取り扱い方法のアンケート調査と、各社の保有しているMSDSの提供を依頼しました^{1,2)}。今年度は、昨年度表示調査した抗菌製品を取り扱っている関係会社（貴社を含む）を対象として、同様の調査を行う事にしました。参考として、別紙に貴社の関係している調査製品を記載しておきます。

そこで、貴社製品のMSDS及び貴社がMSDSを取り交わしている会社の製品のMSDSをお知らせ頂きたいと存じます（MSDSを提供して頂きたい）。また、貴社でのMSDSの取り扱い方についてもお答え下さい。企業にも「情報開

示とリスクコミュニケーション」が求められています。最終購入者である消費者への情報開示が求められることもあると思います。安全な商品を出すためにも、よろしくご協力の程お願い申し上げます。この調査は、まずMSDSの取り扱い方の現状を把握したうえで、よりよい表示のガイドラインを作る事が目的です。従って、現状の問題点や今後どうしていくべきかなど、色々ご意見をお寄せ下されば、ガイドラインにも反映させたいと考えております。この研究の趣旨をおくみとり願ひ、アンケート回答及びMSDS提供をお願い致します。

なおこの研究結果は、厚生労働科学研究報告書(冊子)としてだけでなく、厚生労働省(<http://www.mhlw.go.jp/>)や国立保健医療科学院(<http://www.niph.go.jp/>)のホームページ中に厚生労働科学研究成果データベース(<http://webabs.niph.go.jp/>)としてWeb上でも公表されます。報告書には、アンケート回答及びMSDS提供に関する集計結果と共に会社名も公表する予定です。つまり、回答しなかった会社名も含めてアンケートを行った全会社名を公表する予定です。従って、回答には社名の記載をお願い致します。また、MSDSを提供できない場合はその理由の記載もお願いします。

2003年11月

中島晴信(なかしまはるのぶ)大阪府立公衆衛生研究所生活環境部生活衛生課

537-0025 大阪市東成区中道1-3-69

TEL 06-6972-1321 : FAX 06-6972-2393 : E-mail hrnakaji@iph.pref.osaka.jp

鹿庭正昭(かにわまさあき)国立医薬品食品衛生研究所療品部第二室

158-8501 東京都世田谷区上用賀1-18-1

TEL 03-3700-9243 : FAX 03-3707-6950 : E-mail kaniwa@nihs.go.jp

【参考資料】

- 1) 平成14年度厚生労働科学研究費補助金(食品・化学物質安全総合研究事業)「家庭用品における製品表示と理解度との関連及び誤使用・被害事故との関連の検証に関する研究」研究報告書(主任研究者:吉岡敏治)
- 2) 平成14年度厚生労働科学研究費補助金(食品・化学物質安全総合研究事業)分担研究報告書、「抗菌製品による健康障害の原因究明と未然防止のための製品表示法の評価に関する研究」(分担研究者:中島晴信)

【MSDSとは】

- 1) 化学物質安全性データシート(Material Safety Data Sheets, MSDS)

化学物質の管理をきちんとしていくためには、事業者が自分の取り扱っている化学物質やそれを含む製品に関して、その成分や性質、取扱い方法を知っておく必要があります。化学物質安全性データシート(MSDS)とは、事業者が化学物質や製品を他の事業者に出荷する際に、その相手方に対して、その化学物質に関する情報を提供するためのものです。「特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律」(PRTR法)では、政令で定める第一種指定化学物質、第二種指定化学物質及びこれらを含む一定の製品について、このMSDSを提供することが義務化されました。

- 2) JIS:2000年版、JIS Z 7250:2000 「化学物質等安全データシート(MSDS)ー第1部:内容及び項目の順序」

1 化学物質等及び会社情報	9 物理的及び化学性質
2 組成、成分情報	10 安定性及び反応性
3 危険有害性の要約	11 有害性情報
4 応急措置	12 環境影響情報
5 火災時の措置	13 廃棄上の注意
6 漏出時の措置	14 輸送上の注意
7 取扱い及び保管上の注意	15 適用法令
8 暴露防止及び保護措置	16 その他の情報

抗菌加工製品分類表の作成と市販製品の経年推移

中島 晴信*¹ 宮野 直子*¹ 松永 一朗*¹ 中島ナオミ*²

To evaluate the marketing status of antimicrobial products, we investigated the description of commercially available products between 1991 and 2003, and developed a database. In this study, to analyze the investigation over the 13 years, we made a classification table of antimicrobial products, consisting of 12 large groups (Division), 74 intermediate groups (Major Group), and 291 small groups (Group).

The kinds of antimicrobial products increased rapidly during the 3-year period between 1996 and 1998, and many of them without necessity of antimicrobial treatment were observed. The recent investigation noted that the kinds of antimicrobial products slightly decreased due to the decrease in antimicrobial kitchenware and daily goods. However, antimicrobial chemical products, goods for infants, and items for pets have increased, indicating a rise of new problems.

キーワード：抗菌加工製品、市販製品調査、抗菌製品分類表、抗菌防臭加工データベースシステム

key words : antimicrobial products, investigation on commercially available products, classification table of antimicrobial products, database system on antimicrobial and deodorant agents

日本人の清潔志向に伴い、抗菌加工製品は日常生活に定着したものとなってきている。しかし一方、消費者団体やNPO団体からは清潔志向商品への不安も提言されている¹⁾。我々は、抗菌加工製品が出始めた1991年度から2003年度まで抗菌製品の市販実態を把握するために、製品の表示内容を継続して調査し、作成した「抗菌防臭データベース」に蓄積し結果を評価・解析してきた²⁻⁶⁾。本年度は、今までの調査製品を再分類するため、新たに製品分類表を改訂し、過去13年間の調査製品を集計した。さらに、市販抗菌製品の種類の推移を解析し、現状での問題点を考察した。

方 法

1. 製品の店頭調査

1) 調査方法：試料を購入して製品表示を調査するだけでなく、年度によっては、予め定めた同一店舗（系列の異なる大手スーパー3店舗、A店、B店、C店）での定点調査を行った。

2) 調査対象製品：抗菌防臭、除菌、消臭、衛生、防カビ、防虫、防ダニ加工などと表示されている家庭用抗菌製品を対象に、表示の店頭調査を実施した。抗菌防臭剤そのものを製品としたもの、例えばスプレー式の消臭剤や除菌剤なども対象とした。薬事法に規定された医薬品、医薬部外品、化粧品、及び食品衛生法に規定された食品、添加物は調査対象外としたが、それらの法律に規定されない歯ブラシ、ふきん、たわしなどの雑貨や、衛生材料は対象とした。主に業務用であっても対象とした。完成品に限らず半製品のものも対象とした。

2. 調査結果の評価・解析

1) 抗菌製品分類表：調査結果を解析するため抗菌製

*¹ 大阪府立公衆衛生研究所 生活環境部

*² 関西女子短期大学

A Classification Table of Antimicrobial Products and Yearly Changes in the Number of Commercially Available Products

By Harunobu NAKASHIMA, Naoko MIYANO, Ichiro MATSUNAGA,

Naomi NAKASHIMA

品分類表を作成し調査製品を分類した。その表に基づいて集計した。

2) 調査結果のデータベース化：製品に表示してある情報（商品名、製品分類、製造者、販売者、主組成、組成表示、ブランド名、SEK番号、薬剤分類、使用薬剤等の項目）を「抗菌防臭加工データベース」に蓄積した。

結果及び考察

1. 製品分類表の作成

本調査の対象となる製品の種類は多く、調査結果を解析するためには製品分類表が必要となる。現在、わが国の製品を対象とする分類基準としては、1990年に総務庁が監修した「日本標準商品分類（以下、「商品分類」と略す）」がある⁷⁾。これは粗原料から製品まで、また業務用の大型設備機器から家庭用の台所用品などの小物までといった日本国内で流通しているあらゆる商品を分類するためのものである。7段階の分類系列から成り、まず10の大分類があり、次いで97の中分類に下位分類され、さらに次々と細分化される大規模な分類基準である。そのため、その分類をそのまま適用すると分類が細分化されすぎて、我々の調査製品の分類基準としては適さなかった。そこで、「商品分類」に準拠しつつ一部を修正して、調査製品に対応した3段階の分類からなる「家庭用抗菌製品分類表（以下、分類表とする）」を新たに作成してきた。昨年度に改訂した分類表は、9の大分類、54の中分類、251の小分類からなっている⁶⁾。しかしながら、調査開始以来13年経過し、その間に抗菌製品の種類が増加したので今回、これまでの「分類表」をさらに改訂し12の大分類、74の中分類、291の小分類からなる新たな分類表を作成した。その分類表をTable 1に示す。参考として分類表の日本語版を、Table 2に示す。

調査対象となった製品の多くは、「商品分類」の「大分類8-生活・文化用品」（19の中分類）に該当する。以下に、分類表の大分類ごとに、「商品分類」と比較対照しながら分類法について述べる。

①衣服：これは、「商品分類」の「大分類8-生活・文化用品」の中にある「中分類78-衣服（履物及び身の回り品を除く）」にはほぼ該当する。「商品分類」の衣服は外衣、下着、寝衣（和装を除く）、和服、靴下、

足袋、帽子、手袋（ゴム製を除く）、その他の衣服の9種に分類され、さらに素材や形状、用途などに応じて細かく下位分類されている。ワイシャツや開襟シャツなどは、「商品分類」では外衣の下位分類として扱われているが、分類表では外衣から独立させ、中衣として中分類項目とした。他に、生理用ショーツや失禁パンツなどの特殊な下着も衛生衣服として中分類に加えた。また、ハンカチーフなどは「商品分類」では「中分類79-身の回り品」として扱われているが、この分類に該当する調査製品はハンカチーフのみであるので、本分類表では「大分類-衣服」の中分類項目として身の回り品を扱うことにした。

ところで、「商品分類」では乳児用や幼児用の衣服も「中分類78」の系列で扱われている。しかし、生後24ヵ月以下の乳幼児用の繊維製品（おむつカバー、下着、寝衣、手袋、靴下、中衣、外衣、寝具、床敷物）には「有害物質を含有する家庭用品の規制に関する法律（以下、家庭用品規制法）」の適用がある。それ故、本分類表では独自に大分類に「乳幼児用品」を設け、家庭用品規制法の適用を受ける乳幼児用品に限らず、乳児や幼児への使用が想定される調査製品を分類した。

以上のことから、中分類を外衣、下着、寝衣、靴下、帽子、手袋、中衣、衛生衣服、身の回り品の9項目にした。

②化学製品：これは、「商品分類」の「中分類88-化粧品、歯みがき、石けん、家庭用合成洗剤及び家庭用化学製品」に該当するもので、中分類は用途や形状で、除菌・防黴・防虫・除湿・防臭剤、洗剤・洗浄剤、塗料・シンナー、ワックスの4項目にその他を加えた5項目とした。

③家具：これは、「商品分類」の「中分類83-家具」に相当する。現在までのところ調査製品の種類と件数が少ないため中分類は設けていない。

④寝具：これは、「商品分類」の「中分類82-家庭用繊維製品」のうち、下位分類の寝具とこたつ布団に該当するものが主である。他に、「大分類8」には含まれていない中間製品である布団わたと、「中分類83」で分類されているマットレス（運動用を除く）を加えた。ただし、乳幼児用の寝具については、先に述べた理由からここでは対象としない。

以上のことから、中分類として、布団、こたつ布団、

Table 1. Classification Table of Household Goods

Division	Major Group	Group (examples)	
Clothes	Outwears	Trainers, Trousers, Sweaters, Cardigans, Suits, Others	
	Underwear	Undershirts, Pants (Shorts) , Underpants, Girdles, Camisoles, Brassieres, Bellyband	
	Night clothes	Pajamas, Night clothes, Negligee	
	Socks	Socks, Panty hose, Tights, Knee socks, <i>Tabi</i> (Japanese socks) , Others	
	Hat	Hat	
	Gloves	Gloves	
	Intermediate garments	White shirts, T-shirts, " <i>Kaikin</i> " shirts	
	Sanitary clothes	Sanitary briefs, Underpants for incontinence, Panties for confinement, Supporter, Aprons	
	Personal things	Handkerchiefs	
Chemical products	Sterilizer, fungicide, insecticide, dehumidification agent and deodorant	Deodorizer spray (for airconditioner, etc.) , Insect repellent sheet (desiccating sheet) , Insect repellent pack (desiccating pack) , Kitchen sheet, Wet tissues, Mold remover, Paper sheet for toilet seat, Others	
	Detergent and cleaner	House cleaner, Dishwashing detergent, Laundry soap, Spray for air conditioner, Slime remover, Tooth paste, Soap, Bleaching agent, Others	
	Paints and thinner	Paint	
	Wax	Floor wax, Rust removing wax	
	Others	Accessories for electric rice cooker, Cold insulator, Sealant, Portable latrine	
	Furniture	Furniture	Sofa, Tables, Sitting chairs, Storage box
	Bedding	<i>Futon</i>	Sleeping pad, Quilt, <i>Futon</i> and quilt cover
<i>Kotatsu</i> quilts		<i>Kotatsu</i> quilts, Coverlet for <i>kotatsu</i>	
Blankets		Blankets	
Towel blankets		Towel blankets	
Sheet/cover		<i>Futon</i> sheet, Bed sheet, Underlay pad, Quilt covers, Blanket covers, Pillowcases	
Pillows		Pillows	
Bed pads		Bed pads	
Mattress		Mattress	
Wadding		Wadding	
Interior		Floor mat	Carpets, Carpets, Carpet cover, Mat, Upper mat, Bath-mats, Doormat, Kitchen mat, Toilet mat, Others
	Interior decoration	Curtain, Table cover	
	Cushion	Cushion	
Kitchenware	Preparation utensils	Chopping-boards, Molding case for rice-ball, Ladle, Bamboo baskets, Rice-spoons, Baking pans, Bowls, Washing-buckets (wash basins) , Others	
	Cooking utensils	Pans, Kitchen knife	
	Tableware	Tableware, Tumblers, Spoons, Forks, Chopsticks, Tooth picks, Drinking straws, Others	
	Small articles on the table	Trays, Cruets and vessels for seasoning, Others	
	Food storage utensils	Food case, Lunch boxes, Rice-chests, Thermos flasks (vacuum bottles)	
	Cookware	Gas cooking stoves, Gas range stand, Range cover	
	Dish towel	Dish towel	
	Others	Dish basket, Chopstick holder, Dust pot in sink, Air filter, Wrapping film, Faucet filter, Cooking scale, Others	
Electric appliances	Air conditioning apparatus	Electric carpets, Electric over-blankets, Electric under-blankets, Air conditioner, Heater, Foot warmer, <i>Kotatsu</i> , Others	
	Kitchen utensils	Dishwasher/Dishdryer, Refrigerators, Microwave ovens, Rice cookers, Mixer, Electric maker of clean water, Electric pots, Others	

Division	Major Group	Group (examples)
	Cleaning tools	Washing machine, Vacuum cleaner
	Humidifiers/ Dehumidifiers	Humidifiers, Dehumidifiers
	Air cleaner	Air cleaner
	Toilet utensils	Electric seats
	Others	Irons, Electronic thermometer, Electronic calculators, Communication equipment, Remote control, Pad dryers, Others
Electric appliance-related products	Paper bag for vacuum cleaner	Paper bag for vacuum cleaner
	Filter for air conditioner	Filter for air conditioner/air cleaner
	Office automation equipment	Floppy disk, Mouse, Mouse pad, OA apron, Dustproof cover, Others
	Audiovisual equipment	Videotape, Earphones
	Sanitary goods	Replaceable shaver blade, Replaceable toothbrush
Daily necessities	Cleaning goods	Kitchen sponge, Scrubbing-brushes, Bath sponge, Housing brush, Damp cloth, Buckets, Mops
	Bath utensils	Body sponge/brush, Nylon towel, Shower curtain, Soap case, Drain board, Bath cover, Wash basins, Washtub, Others
	Toilet utensil	Lavatory seat cover, Lavatory lid, Cover for paper-holder, Inserting type toilet stool, Lavatory brush caddy, Others
	Sanitary goods	Tooth brushes, Tooth brush holder, Sanitary mask, Sling, Cotton on a stick, Bandage, Nail clipper, Others
	Bags for putting away	Garment bags, <i>Futon</i> sack, Compressing sack, Strage pocket, Others
	Towels	Towel, Moist hand towel, Face towel, Hand-towel, Bath towel
	Work gloves	Plastic gloves
	Bags	" <i>Randsel</i> " (school child's satchel), Lunch box bag
	Garbage bag	Garbage bag, Draining net
	Stationery	Writing instruments, Note books, Whiteboard eraser, Scissors, Cases, Plastic sheet, Erasers, Folding paper, Rulers, Clay, Paste, Pencil sharpeners, Others
	Cosmetic goods and stool	Hairbrush, Others
	Sanitary pad	Sanitary napkins, Pad for incontinence, Antiperspirant pad
	Toys	Toys
	Others	Iron stand, Towel hanger, Umbrellas, Rack, Waste baskets, Wrist watch bands, Handicraft articles, Clothes pins, Laundry net, Scales, Wrist watch bands, Others
Baby articles	Sanitary clothes	Diaper cover, Bib, Fabric diaper, Others
	Underwear	Baby's underwear, Baby's socks, Baby's gloves, Others
	Outwears	Bunting bag, Others
	Intermediate garment	Vest
	Chemical products	Wet tissue for wiping the hips, Detergent for diaper, Detergent for baby's clothes, Detergent for baby bottle, Others
	Beddingss	<i>Futon</i> , Sheet/cover, Bed pad
	Toilet utensil	Paper diaper disposal pot, Lavatory seat, Lavatory seat cover
	Small articles for baby	Gauze handkerchief baby, Cotton on a stick, Thermometer, Comb, Others
	Toys	Baby's toys
Footwear	Shoes	Men's shoes, Women's shoes, Children's shoes, Sports shoes, Others
	Slippers	Slippers
	Accessories for footwear	Insole
Articles for pets	Articles for pets	Sand absorbing discharges for cat, Discharges absorbing sheets, Shampoo for pet, Comb for pet, Deodorant for pet, Paper diaper, Cushion for pet, Others

Table 2. Classification Table of Household Goods (Japanese Version)

大分類	中分類	小分類
衣服	外衣	トレーナー、ズボン、セーター、カーディガン、背広、その他
	下着	シャツ、パンツ(ショーツ)、ズボン下、ガードル、キャミソール、ブラジャー、腹巻
	寝衣	パジャマ、寝間着、ネグリジェ
	靴下	ソックス、パンティストッキング、タイツ、ハイソックス、足袋、その他
	帽子	帽子
	手袋	被服用手袋
	中衣	ワイシャツ、Tシャツ、開襟シャツ
	衛生衣服	生理用ショーツ、失禁パンツ、産褥用ショーツ、サポーター、エプロン
	身の回り品	ハンカチーフ
	化学製品	除菌・防黴・防虫・除湿・防臭剤
洗剤・洗淨剤		住宅用洗剤、食器用洗剤、衣類用洗剤、エアコン用スプレー、ヌメリ取り、歯磨き、石けん、漂白剤、その他
塗料・シンナー		塗料
ワックス		床用ワックス、サビ取りワックス
その他		炊飯附属、保冷剤、充填剤、携帯トイレ
家具		ソファ、テーブル、座椅子、収納ボックス
寝具	布団	敷き布団、掛け布団、掛け敷き組布団
	こたつ布団	こたつ布団、こたつ上掛け
	毛布	毛布
	タオルケット	タオルケット
	シーツ・カバー	布団シーツ、ベッド用シーツ、敷きパッド、布団カバー、毛布カバー、枕カバー
	枕	枕
	ベッドパッド	ベッドパッド
	マットレス	マットレス
	布団わた	布団わた
	インテリア	床敷物
台所用品	室内装飾	カーテン、テーブル掛け
	クッション	クッション
	調理用具	まな板、おにぎり型、お玉、ざる、しゃもじ、バット、ボール、洗い桶、その他
	料理用具	鍋、包丁
	飲食器	食器、コップ、スプーン、フォーク、箸、楊子、ストロー、その他
	食卓器具	盆、調味料入れ、その他
	食料貯蔵器具	食品ケース、弁当箱、米びつ、魔法びん
	調理器具	ガスコンロ、レンジ台、レンジカバー
	ふきん	ふきん
	その他	食器かご、箸たて、三角コーナー、換気用フィルター、ラップ、蛇口ろ過器、料理秤、その他
電気製品	冷暖房器具	電気カーペット、電気毛布、電気敷き毛布、エアコン、ヒーター、あんか、ホームこたつ、その他
	台所器具	食器洗い/乾燥器、冷蔵庫、電子レンジ、炊飯器、ミキサー、電気浄水器、電気ポット、その他
	清掃器具	洗濯機、掃除機
	加湿・除湿器	加湿器、除湿器
	空気清浄機	空気清浄機

大分類	中分類	小分類	
電気製品関連	トイレ器具	電気便座	
	その他	アイロン、電子体温計、電卓、通信機器、リモコン、ふとん乾燥器、その他	
	掃除機用紙パック	掃除機用紙パック	
	エアコン用フィルター	エアコン用・空気清浄機用フィルター	
	OA用品	フロッピー、マウス、マウスパッド、OA エプロン、防塵カバー、その他	
	AV用品	ビデオテープ、イヤフォン	
日用雑貨品	衛生材料	シェーバー用替刃、交換用歯ブラシ	
	清掃用品	台所用スポンジ、たわし、風呂洗い用スポンジ、住宅用ブラシ、ぞうきん、ばけつ、モップ	
	風呂用品	ボディ用スポンジ・ブラシ、ナイロンタオル、シャワーカーテン、石けん置き、風呂すのこ、風呂蓋、洗面器、湯おけ、その他	
	トイレ用品	便座カバー、トイレ蓋カバー、ペーパーホルダーカバー、差込み便器、トイレ用ブラシ入れ、その他	
	衛生材料	歯ブラシ、歯ブラシケース、衛生マスク、三角巾、綿棒、包帯、爪切り、その他	
	収納袋	衣装袋、ふとん袋、圧縮袋、収納ポケット、その他	
	タオル	タオル、おしぼり、フェスタオル、ハンドタオル、バスタオル	
	作業用手袋	ビニル手袋	
	袋物	ランドセル、弁当袋他	
	ゴミ袋	ゴミ袋、水切り袋	
	文房具	筆記具、ノート、白板消し、はさみ、ケース、下敷き、消しゴム、折り紙、定規、粘土、糊、鉛筆削り、その他	
	化粧小物	ヘアブラシ、その他	
	衛生用パッド	生理用品、失禁用パッド、汗取りパッド	
	おもちゃ	おもちゃ	
	その他	アイロン台、タオル掛け、傘、ラック、屑かご、時計バンド、手芸用品、洗濯ばさみ、洗濯用ネット、体重計、時計バンド、その他	
	乳幼児用品	衛生衣服	おむつカバー、よだれ掛け、布おむつ、その他
		下着	乳幼児用下着、靴下、手袋、その他
		外衣	おくるみ、その他
		中衣	ベスト
		化学製品	おしり拭き、おむつ用洗剤、乳幼児衣料用洗剤、ほ乳びん洗剤、その他
寝具		布団、シーツ・カバー、ベットパッド	
トイレ用品		おむつ処理ポット、便座、便座カバー	
乳幼児用小物		乳幼児用ガーゼハンカチ、綿棒、体温計、櫛、その他	
おもちゃ		乳幼児用おもちゃ	
履物		靴	紳士靴、婦人靴、子供用靴、運動靴、その他
	スリッパ	スリッパ	
	履物付属品	中敷	
ベット用品	ベット用品	猫砂、排泄用シート、シャンプー、櫛、防臭剤、紙パンツ、ベット用クッション、その他	

毛布、タオルケット、シーツ・カバー（タオルシーツや枕カバーを含む）、枕、ベッドパッド、マットレスの9つに分類した。

⑤インテリア：これは、「商品分類」の「中分類82」の下位項目である床敷物やクッション、カーテン、テール掛け、バスマットを対象とする。中分類は、床敷

物、室内装飾、クッションの3項目である。ところでこれまでは、寝具とインテリアは「寝具・インテリア」として一つの大分類項目として扱ってきたが、今回からはそれぞれの製品特性を考慮し二つに分けた。

⑥台所用品：これは、「中分類77-台所用品及び食卓用品（銀器、銀めっき品及び類似金属品を除く）」に

該当するもので、その下位分類である調理用具、料理用具、飲食器、食卓器具、食料貯蔵器具、料理器具を中分類とした。食卓用ナイフ・フォークや箸などは「商品分類」では別個の分類項目として扱われているが、本分類表では飲食器に含め、同様に包丁は料理器具に含めた。また、ガスコンロ等の家庭用調理機器は「商品分類」の「中分類84-冷暖房用、食品調理用器具及び装置並びに衛生設備用品」に分類されているが、本分類表では台所用品に含め、調理器具として分類した。なお、ふきんはタオルやバスタオルと同じく「中分類82」の中に分類されているが、飲食器に対して使用されることの多いふきんはタオルと区別し、台所用品に含めた。また、台所用品はその種類が多いため上記以外の台所用品をその他とした。以上のことから、中分類は調理用具、料理用具、飲食器、食卓器具、食料貯蔵器具、調理器具、ふきん、その他の8項目とした。

⑦電気製品：これは、「商品分類」の「大分類6-その他の機器」に含まれるもので、中分類は、冷暖房器具、台所器具、清掃器具、加湿・除湿器、トイレ器具、空気清浄機、その他の7項目である。

⑧電気製品関連用品：これには、電気掃除機で 사용되는紙パックのような消耗品や、パソコンやビデオ機器の付属品が含まれる。これまでは、電気製品の中分類として扱ってきたが今回からは大分類とし、掃除機用紙パック、OA用品、AV用品、エアコン用フィルター、衛生材料の8つの中分類を設けた。

⑨日用雑貨品：いわゆる日用雑貨品は、商品分類の「大分類8」のいずれかの下位分類に含まれているが、本分類表では「日用雑貨品」としてまとめ、中分類を清掃用品、風呂用品、トイレ用品、衛生材料、収納袋、タオル、作業用手袋、袋物、ゴミ袋、文房具、化粧品小物、衛生用パッド、おもちゃ、その他の14とした。

⑩乳幼児用品：これは、先に述べた理由から設けた大分類項目であり、家庭用品規制法の対象となる製品に限らず、いわゆる乳幼児への使用が想定される乳幼児衣服とその他の乳幼児用品である。中分類は、衛生衣服、下着、外衣、寝具、おもちゃ、トイレ用品、乳幼児用化学製品、乳幼児用小物の8つとした。なお、家庭用品規制法で指定されている9種類の製品については、中分類と小分類のいずれかの項目に該当するようにしているが、床敷物についてはこれまで対象製品が

ない。そのため、未だ分類項目としては設けていない。

⑪履物：これは、「商品分類」の「大分類8」の中の「中分類80-履物」に該当する製品に中敷などを加え、靴、スリッパ、履物付属品の3つの中分類とした。

⑫ペット用品：ペット用品は、「商品分類」の「中分類85-その他の住生活用品」の中の「鳥獣用品(家畜・家さん用品を除く)」に該当する。これまでは、件数や種類が少ないため大分類項目として扱ってこなかった。しかし、今後の増加が予想され、またヒト用の製品と区別するために今回から大分類として扱うことにした。ただし、中分類は設けていない。

2. 抗菌製品の推移と現状

前述したように、本調査は限られた3店舗での調査が主であり、全国規模の調査ではないが、抗菌製品の市販実態をある程度は反映していると考えられる。また、経年的に同一店舗で調査をしているので、抗菌製品の推移も推測できると思われる。

1991、1992、1993、1994、1996、1997、1998、2002年度の8年間に予め定めた同一店舗(系列の異なる大手スーパー店舗)での定点調査を行った。色違い、サイズ違い等の類似製品は1件として集計した。年度毎の製品の種類は重複しないように集計した。しかし、経年変化を見るために年度の異なった場合には同一製品も重複して集計した。1995、1999、2000、2001、2003年度は、定点調査を行わなかったが、この13年間の調査商品数はのべ3983品になった。Table 3に13年間の調査製品を大分類別、年度別に製品数を集計した結果を示した。

衣服に分類した製品は、定点調査としては行わず、毎年市販製品を購入し、その表示を調査した。従って衣服に分類される製品は製品数の推移を反映していない。しかし、抗菌製品の始まりは衣服からであり、SEKマーク表示などの自主規制も衣服から始まったように日常に定着した製品である。2002年度は、衣服も他の製品と同様に、2店舗での定点調査を行ったのでその数からも衣服に分類される抗菌製品は多いことが分かる。

次に、各店舗ごとに調査した年度が少し異なっているので、衣服を除いた調査製品数を、調査店舗ごとに大分類別、年度別に集計した。定点調査方法は、各年度いずれもA店、B店、C店の順に調査を行いA店で調査

Table 3. Yearly Changes of Antimicrobial Products by Large Classification

Division	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	Total
Clothes	65	9	25	27	35	26	33	19	15	17	15	156	36	478
Chemical products	39	19	27	53	0	108	176	214	0	0	0	259	0	895
Furniture	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	2	0	4
Bedding	29	16	35	27	0	38	25	97	0	0	0	66	3	336
Interior	21	16	24	13	0	26	26	86	0	0	0	31	0	243
Kitchenware	7	2	8	5	0	31	102	246	0	0	0	49	0	450
Electric appliances	2	5	7	13	0	17	51	90	0	0	0	43	0	228
Electric appliance-related products	1	16	4	8	0	13	24	50	0	0	0	12	0	128
Daily necessities	53	25	29	56	0	81	173	346	0	0	0	171	3	937
Baby articles	1	0	7	4	1	2	13	14	2	7	7	32	14	104
Footwear	8	4	8	9	0	3	25	46	0	0	0	39	2	144
Articles for pets	0	0	0	4	0	1	6	1	0	0	0	24	0	36
Yearly total	226	112	174	219	36	346	655	1210	17	24	22	884	58	3983

した商品は、B店、C店で販売していても調査対象としなかった。同様にB店で調査した商品は、C店での調査対象としなかった。従ってA店での調査件数が多くなっている。A店での調査は、1991、1993、1994、1996、1997、1998、2002年度の7年間、B店での調査は、1991、1992、1993、1994、1996、1997、1998、2002年度の8年間、C店での調査は、1991、1992、1993、1994、1996、1997、1998年度の7年間に行った。Table 4にA店、Table 5にB店、Table 6にC店での大分類別の調査結果（経年変化）を示す。

1996年度に勃発した病原性大腸菌O-157の感染事故の影響で抗菌製品が激増してきた。本調査でも、衣服を除いた調査製品数が1996年度には320品と種類が増加し、その後も1997年度に622品、1998年度には1191

品と、抗菌製品の種類は激増していった（Table 3）。この3年間の増加は3店舗共に同様の傾向で増加している（Table 4、Table 5、Table 6）。特に、台所用品、日用雑貨品、電気製品、寝具・インテリア製品の種類は多く、増加もしていた。数は少ないが履物、乳幼児用品も増加の割合が大きかった。それに伴い抗菌加工が必要と考えられない製品の種類はさらに増加してきていた。

C店が2000年に閉店したため、2002年度はA、B2店舗での調査となった。現状を把握するため、1996年度からの3年間と2002年度に調査したA、B2店舗での調査製品数を比較する（Table 7）。寝具・インテリア製品はやや減少し、日用雑貨品、電気製品、特に台所用品は減少している。これらの製品は、大腸菌O-157

Table 4. Yearly Changes of Products by Large Classification at A store

Division	1991	1993	1994	1996	1997	1998	2002	Total
Chemical products	11	21	41	58	123	124	156	534
Furniture	0	0	0	0	1	0	2	3
Bedding	7	10	3	16	14	49	50	149
Interior	6	6	7	17	9	49	30	124
Kitchenware	4	4	4	16	47	107	39	221
Electric appliances	0	3	5	12	28	32	12	92
Electric appliance-related products	0	4	7	11	11	27	8	68
Daily necessities	27	14	26	36	80	158	123	464
Baby articles	0	6	2	0	3	7	12	30
Footwear	0	1	1	0	1	6	14	23
Articles for pets	0	0	3	0	1	0	12	16
Yearly total	55	69	99	166	318	559	458	1724

の大流行後に激増したが、時間が経過した時点で、不
 必要な加工が減少してきたものと考えられる。しかし、

まだ抗菌加工が必要とは考えられない製品は多い。反
 対に化学製品は増加し、数は少ないものの乳幼児用品、

Table 5. Yearly Changes of Products by Large Classification at B store

Division	1991	1992	1993	1994	1996	1997	1998	2002	Total
Chemical products	7	4	4	6	29	16	59	103	228
Furniture	0	0	0	0	0	0	1	0	1
Bedding	1	5	6	5	7	9	45	16	94
Interior	4	9	6	4	6	11	34	1	75
Kitchenware	0	1	3	1	10	15	70	10	110
Electric appliances	0	0	2	1	5	2	22	31	63
Electric appliance-related products	0	4	0	0	2	2	4	4	16
Daily necessities	9	8	9	23	23	37	116	48	273
Baby articles	0	0	0	0	0	4	0	15	19
Footwear	2	2	4	2	3	10	18	25	66
Articles for pets	0	0	0	1	1	5	0	12	19
Yearly total	23	33	34	43	86	111	369	265	964

Table 6. Yearly Changes of Products by Large Classification at C store

Division	1991	1992	1993	1994	1996	1997	1998	Total
Chemical products	9	15	2	6	21	37	31	121
Furniture	0	0	0	0	0	0	0	0
Bedding	2	11	19	17	15	1	1	66
Interior	6	7	12	2	3	6	2	38
Kitchenware	1	1	1	0	5	40	69	117
Electric appliances	1	5	2	7	0	21	36	72
Electric appliance-related products	0	12	0	1	0	11	19	43
Daily necessities	4	17	6	7	22	56	72	184
Baby articles	0	0	0	1	0	0	0	1
Footwear	0	2	3	6	0	14	22	47
Articles for pets	0	0	0	0	0	0	1	1
Yearly total	23	70	45	47	66	186	253	690

Table 7. Change in the Number of Products by Large Classification at A, B stores

Division	1996	1997	1998	2002	Total
Chemical products	87	139	183	259	668
Furniture	0	1	1	2	4
Bedding	23	23	94	66	206
Interior	23	20	83	31	157
Kitchenware	26	62	177	49	314
Electric appliances	17	30	54	43	144
Electric appliance-related products	13	13	31	12	69
Daily necessities	59	117	274	171	621
Baby articles	0	7	7	27	41
Footwear	3	11	24	39	77
Articles for pets	1	6	0	24	31
Yearly total	252	429	928	723	2332

Table 8. Yearly Changes of Antimicrobial Products

Division	Major Group	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	Total
Clothes	Outwears	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	16	0	18
	Underwear	19	3	8	11	13	15	14	4	6	6	8	37	10	154
	Night clothes	0	0	2	7	3	1	4	1	2	4	1	6	0	31
	Socks	38	3	12	9	14	9	6	5	5	6	5	84	26	222
	Hat	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	3	0	6
	Gloves	1	0	0	0	0	0	3	3	1	0	0	0	0	8
	Intermediate garments	3	2	2	0	1	0	0	0	1	0	0	2	0	11
	Sanitary clothes	4	1	0	0	4	1	3	4	0	1	1	8	0	27
	Personal things	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	(Subtotal)	65	9	25	27	35	26	33	19	15	17	15	156	36	478
Chemical products	Sterilizer, fungicide, insecticide, dehumidification agent and deodorant	39	19	27	43	0	81	124	122	0	0	0	153	0	608
	Detergent and cleaner	0	0	0	8	0	27	50	77	0	0	0	100	0	262
	Paints and thinner	0	0	0	2	0	0	1	7	0	0	0	0	0	10
	Wax	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	2	0	4
	Others	0	0	0	0	0	0	0	7	0	0	0	4	0	11
		(Subtotal)	39	19	27	53	0	108	176	214	0	0	0	259	0
Furniture	Furniture	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	2	0	4
	(Subtotal)	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	2	0	4
Bedding	Futon	10	6	9	10	0	9	11	32	0	0	0	27	1	115
	Kotatsu quilts	2	3	11	5	0	6	3	13	0	0	0	3	0	46
	Blankets	4	3	3	1	0	1	4	11	0	0	0	7	0	34
	Towel blankets	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	Sheet/Cover	10	2	9	9	0	17	6	24	0	0	0	15	1	93
	Pillows	2	0	2	2	0	4	0	8	0	0	0	9	0	27
	Bed pads	1	0	1	0	0	1	0	4	0	0	0	3	1	11
	Mattress	0	0	0	0	0	0	1	5	0	0	0	1	0	7
	Wadding	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
		(Subtotal)	29	16	35	27	0	38	25	97	0	0	0	66	3
Interior	Floor mat	21	15	24	13	0	23	25	79	0	0	0	28	0	228
	Interior decoration	0	1	0	0	0	3	1	6	0	0	0	3	0	14
	Cushion	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
		(Subtotal)	21	16	24	13	0	26	26	86	0	0	0	31	0
Kitchenware	Preparation utensils	5	0	7	1	0	3	27	45	0	0	0	7	0	95
	Cooking utensils	0	0	0	1	0	3	6	10	0	0	0	1	0	21
	Tableware	0	0	0	2	0	1	6	28	0	0	0	4	0	41
	Small articles on the table	0	0	0	0	0	2	2	5	0	0	0	2	0	11
	Food storage utensils	0	0	0	0	0	11	29	106	0	0	0	14	0	160
	Cookware	0	0	0	0	0	0	1	3	0	0	0	0	0	4
	Dish towel	2	1	0	0	0	5	6	14	0	0	0	6	0	34
	Others	0	1	1	1	0	6	25	35	0	0	0	15	0	84
	(Subtotal)	7	2	8	5	0	31	102	246	0	0	0	49	0	450
Electric appliances	Air conditioning apparatus	0	3	5	7	0	11	16	28	0	0	0	25	0	95
	Kitchen utensils	0	1	0	3	0	3	19	37	0	0	0	7	0	70
	Cleaning tools	0	1	2	2	0	0	3	5	0	0	0	2	0	15
	Humidifiers/ Dehumidifiers	2	0	0	0	0	1	1	3	0	0	0	4	0	11

Division	Major Group	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	Total
	Toilet utensils	0	0	0	0	0	0	3	4	0	0	0	1	0	8
	Air cleaner	0	0	0	0	0	1	3	0	0	0	0	0	0	4
	Others	0	0	0	1	0	1	6	13	0	0	0	4	0	25
	(Subtotal)	2	5	7	13	0	17	51	90	0	0	0	43	0	228
Electric appliance- related products	Paper bag for vacuum cleaner	1	15	4	7	0	13	18	21	0	0	0	11	0	90
	Filter for air conditioner	0	0	0	0	0	0	2	5	0	0	0	1	0	8
	Office automation equipment	0	0	0	0	0	0	2	15	0	0	0	0	0	17
	Audiovisual equipment	0	0	0	0	0	0	0	9	0	0	0	0	0	9
	Sanitary goods	0	1	0	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	4
	(Subtotal)	1	16	4	8	0	13	24	50	0	0	0	12	0	128
Daily necessities	Cleaning goods	16	2	1	8	0	12	47	76	0	0	0	55	0	217
	Bath utensils	13	10	11	8	0	16	19	60	0	0	0	20	0	157
	Toilet utensil	4	0	4	10	0	13	19	44	0	0	0	3	2	99
	Sanitary goods	3	5	5	9	0	5	12	28	0	0	0	15	0	82
	Bags for putting away	7	3	4	5	0	11	9	20	0	0	0	20	0	79
	Others	0	0	0	1	0	3	18	17	0	0	0	19	0	58
	Towels	0	0	0	5	0	12	11	25	0	0	0	5	0	58
	Work gloves	8	2	2	9	0	5	5	10	0	0	0	3	0	44
	Bags	0	0	0	0	0	1	3	8	0	0	0	6	0	18
	Garbage bag	2	1	2	1	0	2	4	3	0	0	0	8	0	23
	Stationery	0	0	0	0	0	0	10	42	0	0	0	9	0	61
	Cosmetic goods and stool	0	0	0	0	0	1	14	11	0	0	0	1	0	27
	Sanitary pad	0	2	0	0	0	0	1	1	0	0	0	7	1	12
	Toys	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	2
	(Subtotal)	53	25	29	56	0	81	173	346	0	0	0	171	3	937
Baby articles	Sanitary clothes	0	0	3	2	0	0	5	6	1	3	3	5	2	30
	Underwear	0	0	0	0	1	2	0	0	1	3	3	3	7	20
	Outwears	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	2	0	4
	Intermediate garments	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
	Chemical products	0	0	3	1	0	0	3	0	0	0	0	7	0	14
	Beddings	1	0	0	1	0	0	3	1	0	0	0	1	3	10
	Toilet utensil	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	3	0	5
	Small articles for baby	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	2	12
	Toys	0	0	0	0	0	0	0	7	0	0	0	1	0	8
	(Subtotal)	1	0	7	4	1	2	13	14	2	7	7	32	14	104
Footwear	Shoes	2	2	0	6	0	0	10	24	0	0	0	16	0	60
	Slippers	2	0	0	2	0	2	5	8	0	0	0	0	0	19
	Accessories for footwear	4	2	8	1	0	1	10	14	0	0	0	23	2	65
	(Subtotal)	8	4	8	9	0	3	25	46	0	0	0	39	2	144
Articles for pets	Articles for pets	0	0	0	4	0	1	6	1	0	0	0	24	0	36
	(Subtotal)	0	0	0	4	0	1	6	1	0	0	0	24	0	36
Yearly total		226	112	174	219	36	346	655	1210	17	24	22	884	58	3983